

中学校外国語科における指導改善のポイント

奈良県教育委員会事務局学校教育課

指導主事 松本 彩恵

E-mail : matsumoto-sae@office.pref.nara.lg.jp

本日の内容

- I 奈良県の調査結果について
- II 指導改善のポイント
- III 英語科の先生方へ

I 奈良県の調査結果について

平成31年度全国学力・学習状況調査 問題別調査結果 [英語] 奈良県一生徒（公立）

・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数	奈良県（公立）	全国（公立）	対象生徒数	奈良県（公立）	全国（公立）
	104	9,500		9,928	938,888

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)	
			奈良県（公立）	全国（公立）
全体		21	56	56.0
学習指導要領の領域	聞くこと	7	65.3	67.9
	話すこと（参考値）			
	読むこと	6	54.5	55.6
	書くこと	8	48.9	45.8
評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	0		
	外国語表現の能力	1	2.0	1.8
	外国語理解の能力	6	42.9	44.7
	言語や文化についての知識・理解	14	65.4	64.7
問題形式	選択式	13	70.1	71.4
	短答式	5	49.2	45.2
	記述式	3	5.7	6.8

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

I 奈良県の調査結果について

平成31年度全国学力・学習状況調査
問題別調査結果 [英語]
奈良県一生徒（公立） 中学校調査

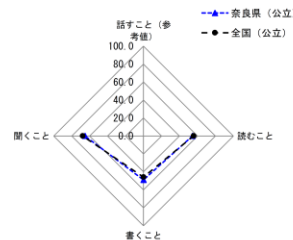
以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数	奈良県（公立）	全国（公立）	対象生徒数	奈良県（公立）	全国（公立）
	104	9,500		9,928	938,888

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)	
			奈良県（公立）	全国（公立）
全体		21	56	56.0
学習指導要領の領域	聞くこと	7	65.3	67.9
	話すこと（参考値）			
	読むこと	6	54.5	55.6
	書くこと	8	48.9	45.8
評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	0		
	外国語表現の能力	1	2.0	1.8
	外国語理解の能力	6	42.9	44.7
	言語や文化についての知識・理解	14	65.4	64.7
問題形式	選択式	13	70.1	71.4
	短答式	5	49.2	45.2
	記述式	3	5.7	6.8

＜学習指導要領の領域の平均正答率の状況＞



問題別集計結果

※一つの問題が複数の区分に該当する場合は、それぞれの区分について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域			評価の観点		問題形式		正答率(%)		無解答率(%)		
			聞くこと	話すこと	書くこと	外国語表現の能力	外国語理解の能力	「知識」に関する問題	「活用」に関する問題	選択式	短答式	奈良県（公立）	全国（公立）	奈良県（公立）
9(1)①	文中の空所に入れる接続詞として、最も適切なものを選択する	文中で適切に接続詞を用いることができる									80.1	79.9	0.3	0.3
9(1)②	文中の空所に入れる接続詞として、最も適切なものを選択する	文中で適切に接続詞を用いることができる									63.4	58.2	0.7	0.5
9(2)①	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりなどして、会話が成り立つように英文を書く	一般動詞の2人称単数現在時制の疑問文を正確に書くことができる									74.1	73.6	5.4	4.4
9(2)②	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりなどして、会話が成り立つように英文を書く	一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことができる									34.8	28.9	13.7	12.6
9(3)①	与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことができる									58.8	53.5	7.7	6.4
9(3)②	与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことができる									35.8	32.9	11.1	9.3
9(3)③	与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く	与えられた情報に基づいて、一般動詞の2人称単数現在時制の否定文を正確に書くことができる									42.3	37.4	13.1	10.5
10	学校を表す2つのピクトグラム（案内用図記号）の家を比較して、どちらがよいか理由とともに意見を書く	与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができる									2.0	1.8	10.3	8.3

80.1	79.9
63.4	58.2
74.1	73.6
34.8	28.9
58.8	53.5
35.8	32.9
42.3	37.4
2.0	1.8

「書くこと」の領域の正答率は全て全国平均を上回っている。

生徒質問紙調査結果

1、2年生のときに受けた授業では、

60 英語を聞いて（1文1文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われたと思いますか。 **奈良県73.5%（全国79.2%）**

62 原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか。

奈良県51.6%（全国62.9%）

64 自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか。

奈良県69.3%（全国80.1%）

65 聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか。

奈良県68.4%（全国77.4%）

66 聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを書いたりする活動が行われていたと思いますか。

奈良県63.8%（全国74.6%）

✓ 「言語活動を通して」指導する

I 奈良県の調査結果について

平成31年度全国学力・学習状況調査
問題別調査結果 [英語]
奈良県一生涯（公立）

中学校調査

集計結果		問題別集計															
対象	問題別集計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
以下の方 集計結果 対象	4	来日する留学生の音声メッセージを聞いて、部活動についてのアドバイスを書く	聞いて把握した内容について、適切に応じることができる	(5)						0	0	0	4.4	7.6	47.9	42.3	
	学習者	5 (1)	ある場所を説明する英文を読んで、空所に入る語句として最も適切なものを選択する	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる							0	0	0	78.1	79.4	0.2	0.2
		5 (2)	ある状況を描写する英文を読んで、その内容を最も適切に表している絵を選択する	日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる							0	0	0	72.6	74.4	0.2	0.2
		5 (3)	月ごとの平均気温を表したグラフを見て、その内容を正しく表している英文を選択する	日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる							0	0	0	72.2	73.1	0.5	0.4
	問題別集計	6	発表活動のためにまとめられた100円ショップについての文章を読んで、話の流れを示すスライドとして最も適切なものを選択する	まとまりのある文章を読んで、話のあらすじを理解することができる							0	0	0	62.2	62.9	0.5	0.4
		7	チンパンジーに関する説明文とその前後にある対話を読んで、書き手が最も伝えたい内容を選択する	まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することができる							0	0	0	30.9	32.8	1.3	1.0
		8	食糧問題について書かれた資料を読んで、その問題に対する自分の考えを書く	書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることができる							0	0	0	10.7	10.9	31.2	27.9
	2	基礎習える															
3	未知語を聞いて、ピクニックに行くのに最も適する服を選択する	まとまりのある文章を聞いて、必要な情報を理解する、とができる								0	0	0	78.8	78.0	0.3	0.2	
4	来日する留学生の音声メッセージを聞いて、部活動についてのアドバイスを書く	聞いて把握した内容について、適切に応じることができる								0	0	0	4.4	7.6	47.9	42.3	
5 (1)	ある場所を説明する英文を読んで、空所に入る語句として最も適切なものを選択する	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる								0	0	0	78.1	79.4	0.2	0.2	
5 (2)	ある状況を描写する英文を読んで、その内容を最も適切に表している絵を選択する	日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる								0	0	0	72.6	74.4	0.2	0.2	
5 (3)	月ごとの平均気温を表したグラフを見て、その内容を正しく表している英文を選択する	日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる								0	0	0	72.2	73.1	0.5	0.4	
6	発表活動のためにまとめられた100円ショップについての文章を読んで、話の流れを示すスライドとして最も適切なものを選択する	まとまりのある文章を読んで、話のあらすじを理解することができる								0	0	0	62.2	62.9	0.5	0.4	
7	チンパンジーに関する説明文とその前後にある対話を読んで、書き手が最も伝えたい内容を選択する	まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することができる								0	0	0	30.9	32.8	1.3	1.0	
8	食糧問題について書かれた資料を読んで、その問題に対する自分の考えを書く	書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることができる								0	0	0	10.7	10.9	31.2	27.9	

全国学力・学習状況調査 英語 「聞くこと」大問4 「読むこと」大問8

4 英語の授業で、来日予定の留学生からの音声メッセージを聞くところです。メッセージの内容を踏まえて、あなたのアドバイスを英語で簡潔に書きなさい。

8 英語の授業で、次のような資料が配られました。これを読んで、文中の問いかけに対するあなたの考えを簡潔に書きなさい。

「聞くこと」と「書くこと」の 技能統合問題

正答率

奈良県
4.4%
(全国7.6%)

無解答率

奈良県
47.9%
(全国42.3%)

「読むこと」と「書くこと」の 技能統合問題

正答率

奈良県
10.7%
(全国10.9%)

無解答率

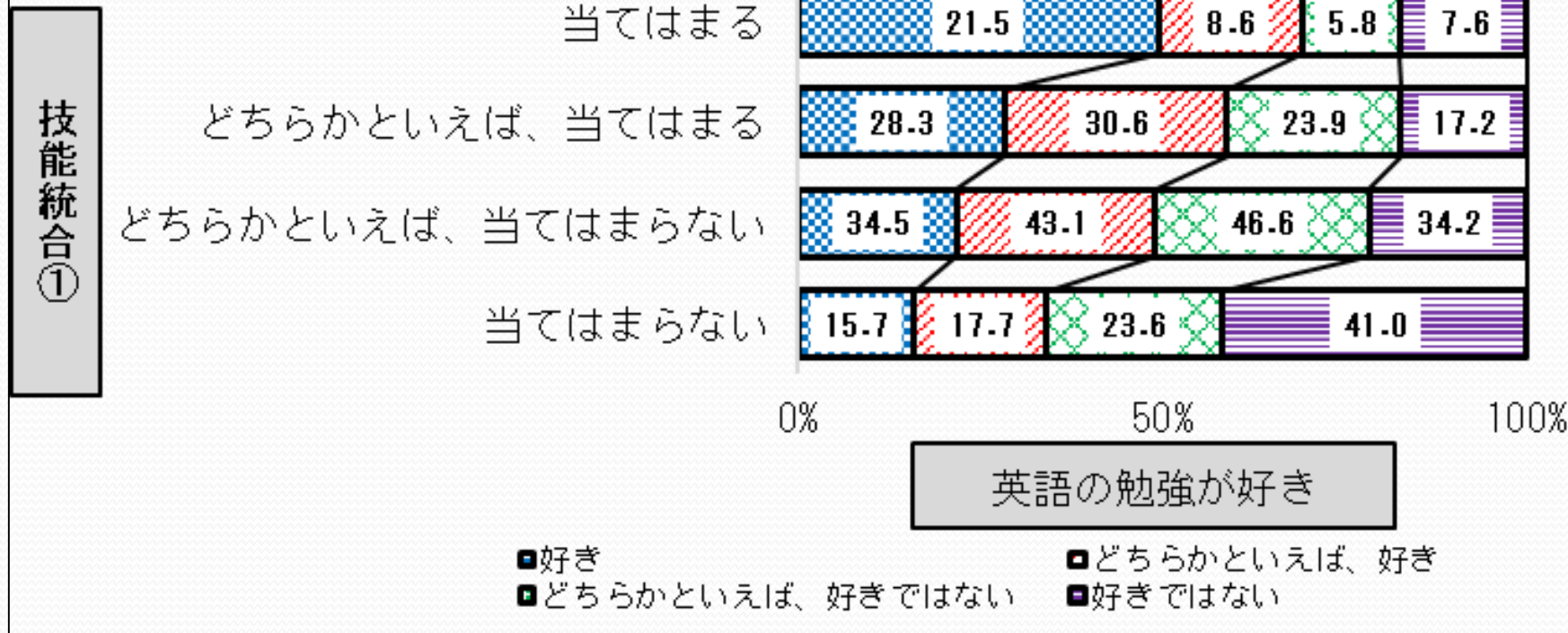
奈良県
31.2%
(全国27.9%)

「聞いたことについて書く」、「読んだことについて書く」ことの正答率が低く、無解答率が高い。

技能を統合した言語活動と「英語の勉強が好き」のクロス集計

聞いたり読んだりした内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思うか

生徒質問紙調査

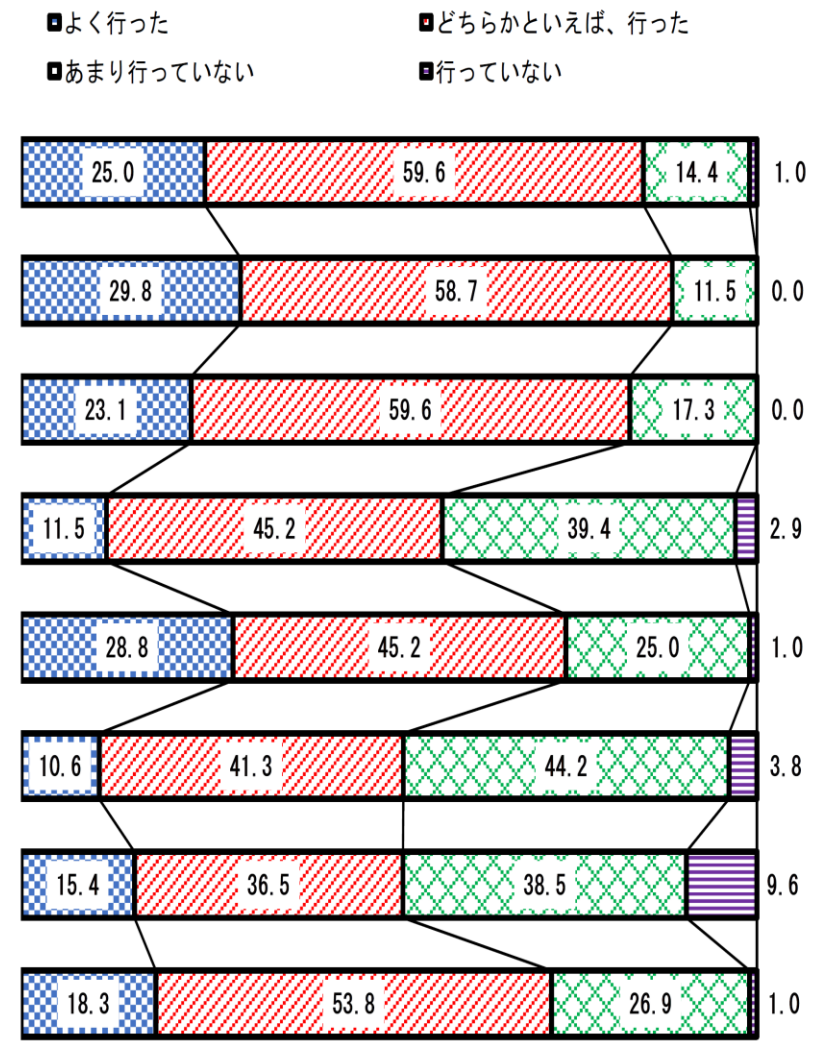


聞いたり読んだりした内容について英語で書いてまとめたり自分の考えを書いたりする言語活動を行っている生徒ほど「英語の勉強が好き」と回答している。

学校質問紙調査結果

言語活動に関する項目

聞く	英文を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる言語活動を行ったか
読む	英文を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる言語活動を行ったか
書く	自分の考えや気持ちなどを英語で書く言語活動を行ったか
話す（やりとり）	原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う言語活動を行ったか
話す（発表）	英語でスピーチやプレゼンテーションなどまとまった内容を英語で発表する言語活動を行ったか
技能統合①	聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする言語活動を行ったか
技能統合②	聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行ったか
コミュニケーション	生徒が英語に接する機会を増やし、教室を実際のコミュニケーションの場とする観点から、どの程度、授業を英語で行ったか

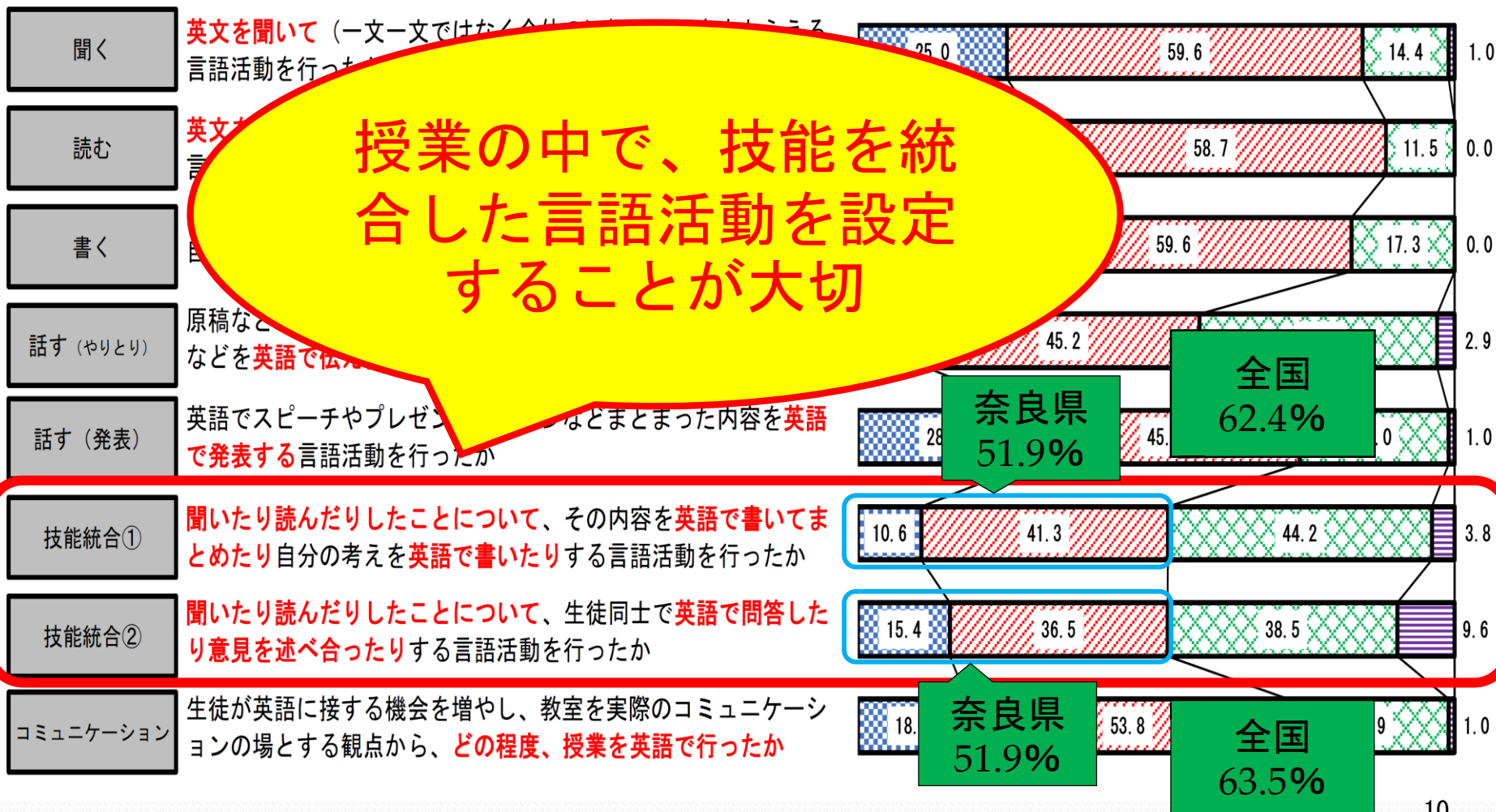


学校質問紙調査結果

言語活動に関する項目

授業の中で、技能を統合した言語活動を設定することが大切

■ よく行った
■ どちらかといえば、行った
■ あまり行っていない
■ 行っていない



全国学力・学習状況調査 英語「聞くこと」

4 英語の授業で、来日予定の留学生からの音声メッセージを聞くところです。メッセージの内容を踏まえて、あなたのアドバイスを英語で簡潔に書きなさい。

【出題の趣旨】聞いて把握した内容について、適切に応じることができるかどうかをみる。

「聞くこと」と「書くこと」の 技能統合問題

正答率
4.4%
(全国7.6%)

無解答率
47.9%
(全国42.3%)

「全国学力・学習状況調査報告書」より

【採点の視点】

- ・部活動についてのアドバイスになっている
- ・理解できる英語で伝えたい内容が書かれている

✓ 部活動についてのアドバイスがほしいという話し手の意図が理解できるかが正答の鍵。

(正答例) You can play tennis.

【スクリプト】英語の授業で、来日予定の留学生からの音声メッセージを聞くところです。メッセージの内容を踏まえて、あなたのアドバイスを英語で簡潔に書きなさい。解答時間は1分30秒です。それでは始めます。

Hello. I'm Nick. I'm looking forward to meeting you. I'm going to stay in your country for two weeks. I hear that there are a lot of club activities in Japanese schools. I want to try some! **Which club activities can I try?** Can you give me some advice? I'm waiting for your answer. Thank you.

全国学力・学習状況調査 英語「聞くこと」

授業の中で

「聞いて把握した内容について、適切に応じる」 力をつけるには…

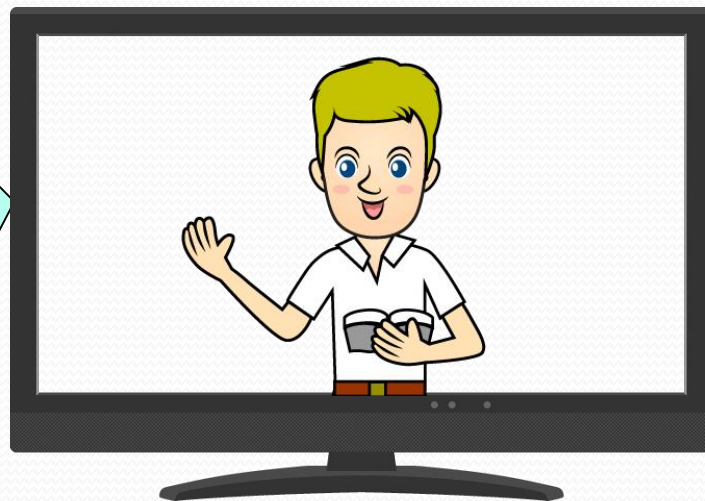
例) ALTからの動画（音声）メッセージ

Hello! I'm Nick.

Next week, I will have dinner after working at your school. I want to go to a restaurant near your school or ○○ Station.

Which restaurant do you recommend?

Please give me some advice.



- ・ 自分のまち紹介
 - ・ to不定詞
- などを学習した後の授業で実施可能。

ALTを活用して同様の活動を設定してみましょう！

全国学力・学習状況調査 英語「聞くこと」

ただ聞いて理解するだけの活動にしないことが大切

授業の中で

「聞いて把握した内容について、適切に応じる」 力をつけるには…

- **話し手の最も伝えたいこと（意図）を聞き取る力を身に付けることが大切。**

そのために、

- ①メモを取る。（キーワードを聞き取り、書かせる）

※いきなり聞かすのではなく、聞く目的や場面を確認し、聞いた後に何をすべきか明確にしてから聞かせる。

※実際の使用場面では1回だけ聞いて理解したり応じたりすることが自然であることに留意。

- ②大事な情報とは何かを確認する。（ペアやグループを活用することも有効）

- **既習事項を駆使して返答（アドバイス）を書くことが大切。**

- ③話し手に対する返答を考える。

- ④返答を既習事項を使って英語にする。（ペアやグループを活用して互いに修正させる）



ALTを活用して同様の活動を設定してみましょう！

「平成31年度全国学力・学習状況調査報告書」より

- 現行の学習指導要領の改訂の基本方針の一つとして、「『聞くこと』や『読むこと』を通じて得た知識等について、自らの体験や考えなどと結び付けながら活用し、『話すこと』や『書くこと』を通じて発信することが可能となるよう、4技能を総合的に育成する指導を充実する」ことが挙げられており、（後略）
- 「聞くこと」については、「質問や依頼などを聞いて適切に応じること」が指導事項として示されており、相手の質問や指示、依頼、提案などを聞いて、単にその意図を理解するだけでなく、それに対して適切に応答することができるようになることが求められている。
- 「読むこと」については、「話の内容や書き手の意見などに対して感想を述べたり賛否やその理由を示したりなどすることができるよう、書かれた内容や考え方などをとらえること」が指導事項として新たに加わり、「単に内容を理解するだけでなく、読み手として主体的に考えたり、判断したりしながら理解していくことが必要となる」として、技能の統合を図ることで思考力や判断力の育成を図る指導の充実が指摘されている。

「授業アイデア例」の活用

英語

TYPE

L

4

「適切に応じるために聞き取る力を高めよう」

～アドバイスを書くためにメッセージを聞く～

適切に応じるために内容を聞いて把握することに課題が見られました。そこで、本授業アイデア例では、目的・場面・状況に応じて、どのような内容を聞き取るべきか考えながら聞き取ることができるようになるための指導事例を紹介します。

課題の見られた問題の概要と結果

4 聞いた内容について適切に応じる

正答率 **8.5%**

来日する留学生の音声メッセージを聞いて、部活動についてのアドバイスを書く

学習指導要領における領域・内容

言語活動

ア 聞くこと (ウ)

授業アイデア例

【言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を育成する学習の流れ】



1. 目的を把握する



You'll have a new classmate from the U.S. His name is Nick.

Really? Please tell us about him more.



All right. He lives in California. Where is California? Yes, it's on the west coast of the United States. He is very interested in our country. Now, everyone. I have a message from him. He wants some advice from you. What does he want to know about? Let's listen and give him some advice.



- ・聞いた後に何をすべきか、明確にしてから聞かせる。
- ・この段階で、生徒とのやり取りを通してニックに関する情報（出身地、趣味など）を多く示せるとよい。ただし、メッセージにある情報と重ならないように注意する。

2. メッセージを聞く

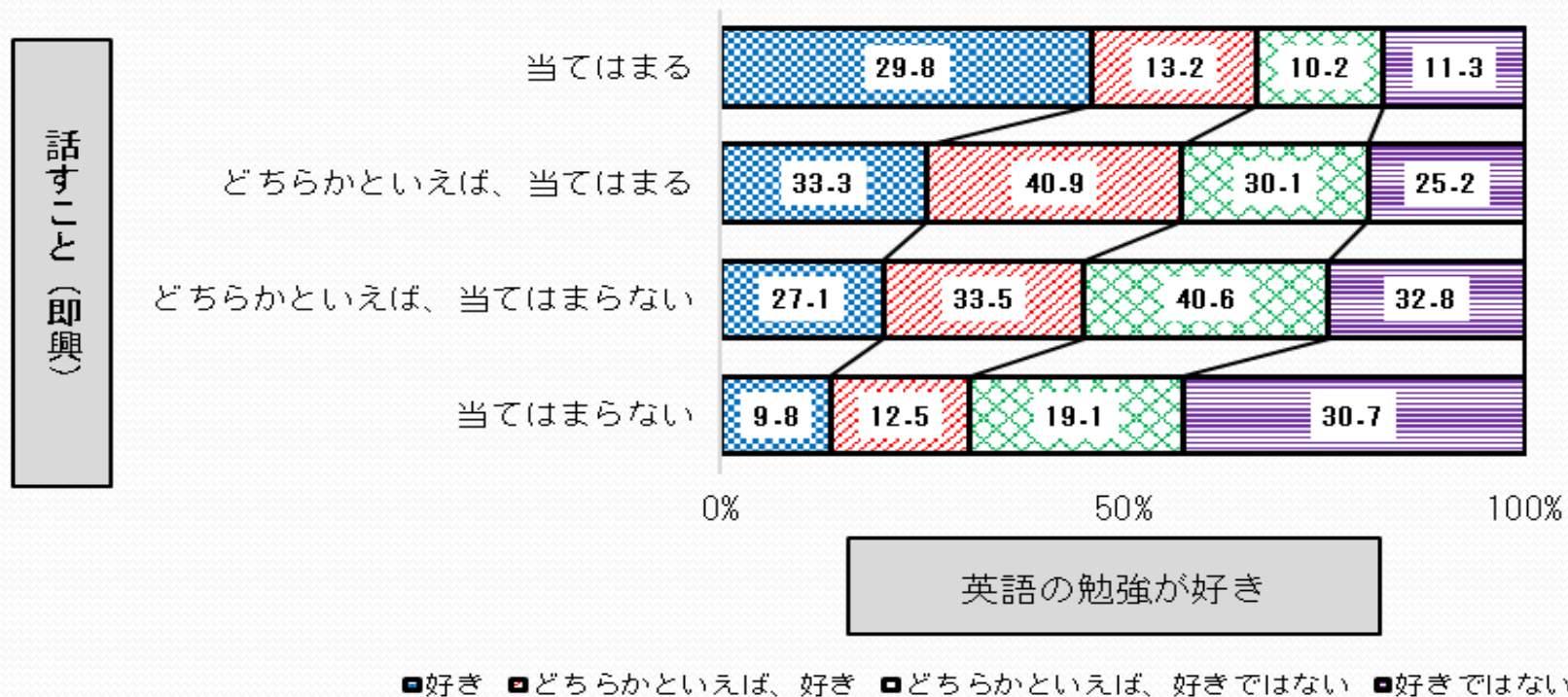
国立教育政策研究所
ホームページに掲載

<https://www.nier.go.jp/jugyourei/h31/index.htm>

即興的に話す言語活動と「英語の勉強が好き」のクロス集計

原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思うか

生徒質問紙調査



即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う言語活動を行っている生徒ほど「英語の勉強が好き」と回答している。

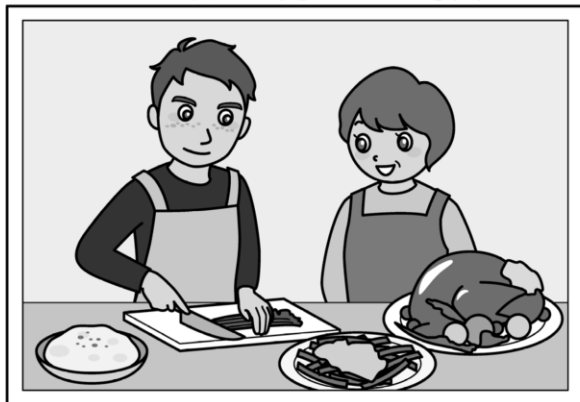
全国学力・学習状況調査 英語「話すこと」

即興でやり取りする

② あなたは、ユイコとアラン先生と話しています。まず、ユイコとアラン先生が、2人で話している場面から始まります。そのあと、あなたが尋ねられたら、2人のやり取りの内容を踏まえて、会話が続いていくように英語で応じてください。解答時間は20秒です。それでは始めます。

【出題の趣旨】聞いて把握した内容について、やり取りすることができるかどうかをみる。

アラン先生が見せている写真



A: Look at this picture of my family.

This is my favorite picture.

Y: Nice! Who is she?

A: Oh, she is my mother, Nancy. And he is my brother, Tom. He can cook very well.

Y: I see. What kind of work does your mother do?

A: She is a teacher.

Do you have any other questions about them?

正答率
9.3%
(全国10.5%)

無解答率
21.9%
(全国20.7%)

「全国学力・学習状況調査報告書」より

【採点の視点】

- やり取りを踏まえた質問をしている
- 正しく伝わる英語で話している

✓ アラン先生の母や兄(弟)についての質問することが正答の鍵。

(正答例) What is he cooking?

全国学力・学習状況調査 英語「話すこと」

授業の中で

「聞いて把握した内容について、やり取りする」 力をつけるには…

- **準備時間を設けず、最初から即興性のあるやり取りや場面を設定することが大切。**
 - ① 教師と生徒（ALT）のやり取りを通じてモデルを示す
 - ※ 教師はやり取りを継続・発展させる方法（ストラテジー）を駆使する。
 - ※ 必要に応じて、簡単なメモだけを見て話す支援も可能。
 - ② 生徒同士でやり取りをさせる
 - ③ 教師はそのやり取りを注意深く聞き、フィードバックする。
- **教科書の本文中の会話にどのようなストラテジーが使われているかを振り返らせたり、気付かせたりすることが大切。**
- **即興でただ会話させるだけでは力につかない。会話の中でストラテジーや既習事項を使わせる帯活動などの「練習」も継続的に必要。**

「授業アイデア例」の活用

英語

TYPE
L

話すこと ②

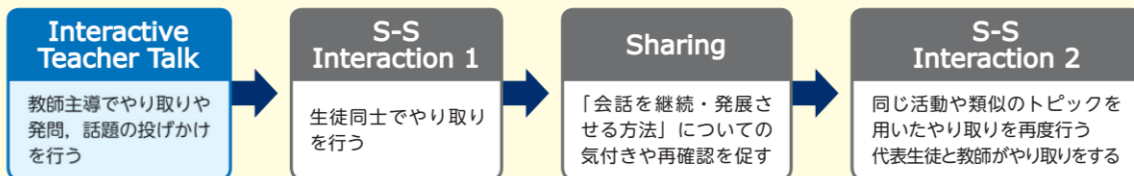
「即興で伝え合う力を高めよう」

～聞いて把握した内容について、やり取りをする～

情報や考えを即座にやり取りしたり、相手の発話の内容を踏まえてそれに関連した質問や意見を述べたりして、会話を継続させていくことに課題が見られました。そこで、本授業アイデア例では、①教師が会話を継続・発展させるためのモデルを見せるInteractive Teacher Talkの活動事例と、②教科書の対話文を基に「会話を継続・発展させる方法」について考える活動事例を紹介します。

授業アイデア例

【言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を育成する学習の流れ】



帯活動として上のステップをセットで行う ※「中学校外国語：移行期間における指導資料」参照

①教師が会話を継続・発展させるためのモデルを見せる Interactive Teacher Talk の活動事例

いきなり質問をするのではなく、教師自身のことを語る



I like watching movies in my free time. It's a lot of fun. What do you usually do in your free time, everyone? How about you, Yuma?

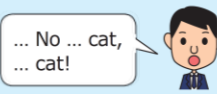


... Sleeping?

最初の応答を受けてやり取りを継続させる（一人一人の生徒の反応を大切に取る）



You usually sleep in your free time. I like sleeping, too. I also like walking (ジェスチャーなどとともに) my dog, too. Do you like dogs?

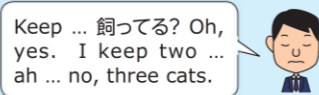


... No ... cat, ... cat!

やり取りを中断しないように、生徒の意図をとらえて英語で応答する



Oh, you like cats! I see. Yuma, do you keep a cat in your house?



Keep ... 飼ってる? Oh, yes. I keep two ... ah ... no, three cats.

国立教育政策研究所
ホームページに掲載

<https://www.nier.go.jp/jugyourei/h31/index.htm>

英語科担当の先生方へ

今回初めて英語調査が実施されました。「これができていない」、「この力がつけられていない」とプレッシャーを感じるのではなく、「これからこういう力をつけていくことが大切なのだ」と捉えてください。今回の調査結果を受けて、課題を見つけることができたなら、それに対して、授業を変えていく。

「授業の中でしかできないこと」があります。

目の前の子どもたちに対して、「この子らには無理」と、新しいことを取り入れること、変えることをためらわないでください。変えてみて初めて見えてくることがあります。改善を続けていくことが大切です。

来年度には小学校学習指導要領が、そして、再来年度には中学校学習指導要領が全面実施されます。「教科書が変わるだけ」ではありません。英語科教員として学び続け、授業改善につなげてください。